

## 1 2月の研修の結果

### (1) 酒とサカナとタバコと人生

12月8日、太田市学習文化センター第一学習室で小林淳氏（本田技研工業㈱栃木製作所健康管理センター所長）を講師として実施しました。

お酒や魚などの脂肪酸、たばこに関する健康への影響について、説明していただきましたが、クイズ形式あり、軽快な音楽ありと大変楽しい語り口でした。参加者の方から「大変興味深い内容で耳をひきつけてやまない語り口でした。」とのご意見をいただきました。



### (2) 職場復帰と産業医

12月15日、前橋テルサけやきで、倉富雄四郎氏（富士重工業㈱専属産業医）を講師として実施しました。

メンタルヘルス対策の「三次予防」としての職場復帰支援において、産業医にその役割が特に期待されていることから、その実務上の問題点について説明いただきました。参加者の方から「具体的でわかりやすかった」「事例も多く具体的で有益だった」とのご意見をいただきました。



### (3) 群馬職域メンタルヘルス交流会

12月21日、前橋テルサけやきで椎原康史相談員他をシンポジストとして実施しました。

「中小企業におけるメンタルヘルス」「被災地のメンタルヘルス支援から学ぶこと」との2つのシンポジウムが行われ、メンタルヘルスに関する行政の動向、中小企業に対する支援活動、企業における実際の取り組む状況などについて発表がありました。被災地の過酷な状況が語られると、たくさんの参加者が涙を浮かべて聴き入りました。



